

令和5年度未来を拓く特別支援学校就労支援充実事業

特別支援学校技能検定

鹿児島県教育委員会では、特別支援学校高等部生徒の職業自立に向けた意欲や能力の向上を図るための事業の一環として「特別支援学校技能検定」を実施しています。

清掃部門



喫茶サービス部門

社会自立・参加を目指して真摯に取り組む生徒たちの働く力・やる気・意欲をぜひご覧ください

- 障害者雇用を推進、検討されている企業関係者
- 障害者の就労支援に取り組む支援機関担当者
- 特別支援学校の取組に関心のある方 など

期日：令和5年12月27日（水）

9：00～15：50

場所：鹿児島県立鹿児島南特別支援学校
鹿児島市西谷山2丁目5番3号



鹿児島県教育庁特別支援教育課

☎ (099) 286-5296

E-mail t-tokkou@pref.kagoshima.lg.jp



特別支援学校技能検定について

特別支援学校技能検定とは何ですか？

特別支援学校生徒の就労意欲や技能を高めるために始まった検定で、現在、清掃部門と喫茶サービス部門が行われています。両部門とも、難易度に応じて、ビギナー、チャレンジ、プロフェッショナルのコースが設定されています。

この検定に取り組むことで、どのような力が育つのですか？

清掃や接客の技術だけでなく、挨拶や返事など働く上での基本的なマナーのほかに、就労意欲や何事にも挑戦しようとする心など、自己肯定感を育む取組が積極的に行われています。

技能検定を受検した特別支援学校卒業生の声



有限会社おはらフーズ（山形屋） 谷山 花梨さん
喫茶サービス部門1級取得（2年時）

広がる活躍の場

就職して、お弁当販売やレジを担当しています。検定を取得するために練習したお客様への対応や声出し、笑顔の仕方等とても役に立っています。今、仕事で気を付けていることは、お客様に失礼がないように言葉遣いに気を付けること、仕事を確実にを行うこと、清潔感を保つことです。職場の方も優しくして仕事にやりがいもっています。検定で学んだことを今後も生かしていきたいです。

株式会社アルペン スポーツデポ スクエアモール鹿児島宇宿店
大迫 理巧さん 喫茶サービス部門1級取得（3年時）

スポーツ用品店に、就職して、商品の品出しや接客を担当しています。検定の練習では、お客様のことを考えた細かな配慮や所作、トラブル対応など、覚えることがとても大変でした。検定当日はとても緊張しましたが、1級に合格して「やったー」と叫びたくなるほど嬉しかったです。検定で学んだ「笑顔」「挨拶」は接客の仕事で役立っています。特に、外国の方々とのジェスチャーを交えた接客では、笑顔が大変役立っています。技能検定に挑戦することは、将来の仕事に役立つと思うので、後輩の皆さんにも積極的にチャレンジしてほしいです。



株式会社ビッグツー奄美店（鮮魚コーナー） 坂元 昂さん
清掃部門1級取得（2年時） 喫茶サービス部門1級取得（3年時）

清掃で学んだことを意識して作業場をきれいにしています。喫茶は、お客様に話し掛けられたとき（魚をさばく依頼）に対応するのに役立っています。覚えるまでは大変でしたが、何回も練習して合格できました。どちらの検定も経験しておいて良かったです。

【問合せ】 鹿児島県教育庁特別支援教育課

鹿児島市鴨池新町10番1号 TEL:099-286-5296